

講義コード	1046	科目区分	
(フリガナ)	ソウゴウニンゲンガクニ	(フリガナ)	はらだけんいち、いむんさん
授業科目名	総合人間学Ⅱ	担当教員名	原田憲一、李文相
英文授業科目名	Integrated Humanities		
基準年次(開講期)	1年次(後期)	履修形態	選択(公開授業)
曜日/時限/講義室	火曜日/1・2時限1/101		
授業の方法	講義と映画鑑賞	授業の方法 (詳細情報)	映画について紹介、鑑賞、グループ討論、発表、レポート
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	映画鑑賞、鑑賞力、芸術、グループ討論		
授業概要・目的	<p>ジャンル別の劇場映画を次の3つのポイントで鑑賞する。</p> <p>(1) 映画製作にまつわるさまざまな背景を理解する。</p> <p>(2) 映画による人生のさまざまなスタイルに接し、自分のライフデザインの手掛かりを得る。</p> <p>(3) 映画を通じて得られる知識(倫理、宗教、思想、歴史、地理、風俗、音楽、ファッションなど)を吸収する。</p> <p>なお、本授業は「総合人間学Ⅰ」と「総合人間学Ⅱ」を連動して実施する。</p>		
到達度評価の 評価項目	<p>到達度評価項目は次の三つ。</p> <p>1) 出演者の演技、カメラワーク、照明、音響など映画制作の側面まで含めた映画鑑賞をし、全体を具体的に説明できること。</p> <p>2) 映画鑑賞法を学び、絵画や演劇やそのほかの芸術鑑賞にも応用できること。</p> <p>3) 映画で学べる倫理、宗教、思想、歴史、地理、風俗、音楽、ファッションなど幅広い知識を得ることに前向きであること。</p>		
授業計画			
第1回	<p>ガイダンス</p> <p>映画鑑賞法について。授業の進め方。受講上の留意点について。</p>		
第2回	<p>『バック・トゥー・ザ・ヒューチャ』(1985年)116分</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第3回	<p>『ローマの休日』(1953年)118分</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第4回	<p>『ゴースト』 (1990年) 127分</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第5回	<p>『私の頭の中の消しゴム』(原題:내 머리 속의 지우개), 2004年, 117分, 韓国</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第6回	<p>『初恋のきた道』(原題:我的父親母親), 1999年, 89分, 中国</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第7回	<p>『タイタンズを忘れない』, 2000年, 113分, アメリカ</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第8回	<p>『アイアムサム』, 2001年, 133分, アメリカ</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第9回	<p>『天使にラブソングを』(1993年)100分</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第10回	<p>『ライフ・イズ・ビューティフル』(1998年)117分</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第11回	<p>『フォレスト・ガンフ』(1994年)142分</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第12回	<p>『きつと、うまくいく』(原題:3 Idiots, 『3バカに乾杯!』)2009年, 171分, インド</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第13回	<p>『アンナと王様』(原題:ANNA AND THE KING), 2004年, 148分, タイ(アメリカ制作)</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第14回	<p>『ベストキッド』, 2010年, 139分, アメリカ・中国</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
第15回	<p>『永遠の0』, 2013年, 144分, 日本。授業のまとめ</p> <p>映画鑑賞後に粗筋、時代的・文化的背景、宗教的・社会的習慣等についてグループ討論をして発表する。見どころについて自分の意見を加えて作文する。</p>		
教科書・参考書等	鑑賞作品のリメイク版やシリーズ等が図書館にあるので、参考にできる。		
授業で使用する 機器等	DVD		
予習・復習への アドバイス	鑑賞映画について、ウェブサイト等で関連情報を調べる。		
履修上の注意・ 受講条件等	鑑賞作品のリメイク版やシリーズ等が図書館にあるので、参考にすること。		
成績評価の基準等	<p>以下の観点から総合評価する。</p> <p>1) 授業態度(30/100)</p> <p>2) 授業におけるグループディスカッション能力やリーダーシップ等(30/100)</p> <p>3) レポート内容の評価(40/100)</p>		
メッセージ	ジャンル別の15本の作品を鑑賞し、映画の楽しさを味わってみよう。遅刻厳禁。授業中は携帯電話の電源を切る。		
オフィス・アワー			
その他			